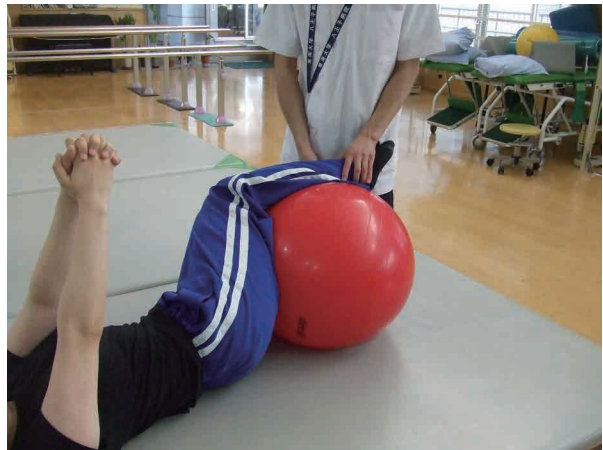


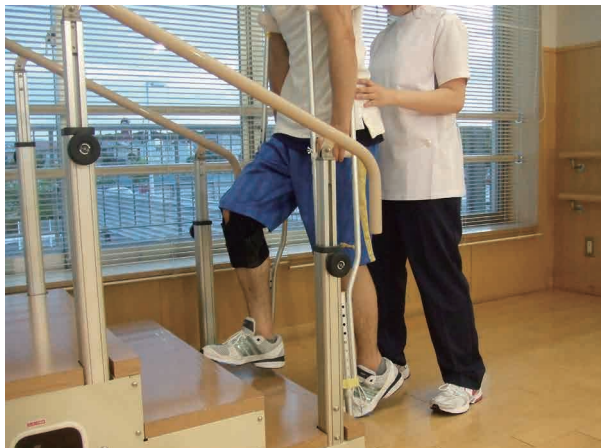
理学療法の内容

理学療法士は患者さんの能力が実際の生活の場で発揮できるよう、
個々の症状や状態にあったリハビリを提供するよう努めています。

○機能回復運動（関節可動域・筋力増強・バランス練習など）



○基本動作（起き上がり・立ち上がりなど）・歩行練習



○心臓リハビリテーション（ストレッチ・自転車エルゴメーターなど）



○物理療法（温熱療法・水治療法・電気療法など）



○義肢・装具療法（医師・義肢装具士と連携し、義足・装具などの適応判断）

